



筑西市発「いじめゼロ映画」・市内オールロケ作品

映画 十字架

筑西市限定

先行上映会を開催



昨年夏に、関城中学校など市内各地で撮影が行われた、筑西市オールロケ映画『十字架』が完成しました。来年初春に予定している全国ロードショーを前に、筑西市限定で先行上映会が行われます。

映画は、永瀬正敏さんや小出恵介さん、木村文乃さん、富田靖子さんなどの豪華キャストに加えて、生徒役オーディションに参加した市内の中学生や市民などが出演し、撮影スタッフも絶賛した体当たりの演技を披露。筑西市活性化プロジェクト「ちっくたぐ」のロケーション部会が撮影を支援しました。

撮影を指揮したのは、『地雷を踏んだらサヨウナラ』（平成11年）、『長州ファイブ』（平成18年）など数々のヒット作を作り上げている、五十嵐匠監督。五十嵐監督は、陶芸家として初めて文化勲章を受章した筑西市出身の板谷波山を描いた『HANAN』（平成16年）も手がけ、現在、筑西ふるさと大使を務めています。

『十字架』ストーリー（原作：重松 清）

物語は14歳の中学2年生フジシユンの自殺から始まり、その死を受け入れられずにいる母と、見殺しにした同級生たちを決して許そうとしない父、そして、遺書によって親友にされてしまったユウ、自分の誕生日がフジシユンの命日になってしまったサユの20年にわたる心の葛藤を描きます。

陰惨な出来事から宿命的に心の十字架を背負ってしまった彼らの生き様を通し、ひとがひとであることの意味を強く問いかけた感動巨編です。

あの暑い夏の日、映画に出演してくれた生徒たちの思いがあふれかえっていました。私たちスタッフは毎日ハードな撮影の中、生徒たちの頑張り日々励まされていたように思います。その私たちの映画『十字架』がここ筑西市で全国に先駆けて披露できる幸せを感じています。

映画『十字架』監督 五十嵐匠



平成26年5月、市内の中学生など115人が参加した同級生役のオーディション風景。



早朝から関係者700人分のカレーを準備する「ちくくろめ協議会」を中心とした市民ボランティア。



平成26年7月から8月にかけて、関城中学校や鬼怒川・小貝川の河川敷、きぬ聖苑、鷹場町など市内各所で撮影が行われ、中学生など多くの市民が出演しました。

映画『十字架』先行上映会

主催：筑西市地域活性化プロジェクトちくくろめ 協力：株式会社アイエス・フィールド 後援：筑西市 筑西市教育委員会

8/8(土) 監督&出演者などによる舞台挨拶を行います

期日	会場	定員(各部入替制)
8/8(土)・9(日)	筑西市生涯学習センター ペアーノ	各部定員 450人
8/15(土)~17(月)	スピカ6階 コミュニティプラザ	各部定員 250人
8/29(土)・30(日)	筑西市明野公民館大ホール イル・プリランテ	各部定員 800人

- 各会場とも 第1部 11:30 開場 12:30 開演
第2部 15:30 開場 16:30 開演
- 全席自由・先着順 ※定員になり次第入場を制限させていただきます。

入場・鑑賞には「製作協力券」(販売中)が必要です

先行上映会は、筑西市商工観光課(スピカ4階)などで販売中の「製作協力券」(2,000円)と引換えで入場・鑑賞できます。会場に持参してください。

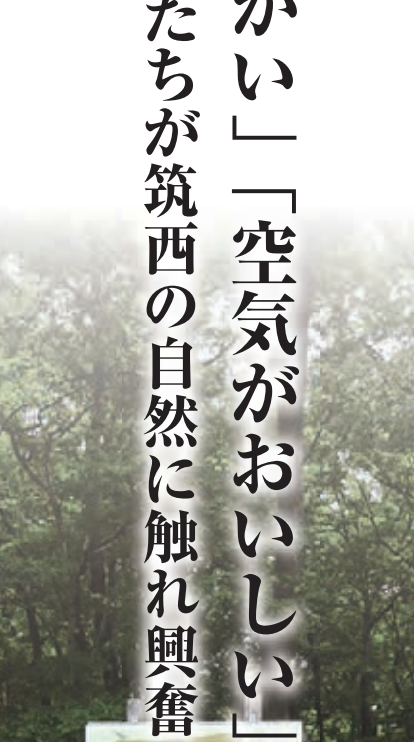
■「製作協力券」取扱場所
筑西市商工観光課・日専連しもだて・カフェブリーズ(アルテリオ1階)・諏訪書店・ファッションハウスシラ井・(有)太陽商事・栄進堂印刷(株)・(株)ツカコシ・テラー市村

■問い合わせ
筑西市商工観光課・筑西ロケーションサービス ☎54-7013





「土がやわらかい」「空気がおいしい」 台東区の子どもたちが筑西の自然に触れ興奮



都市との交流人口を増やし、友好の絆を深め、第2の故郷づくりを

市では、都市との交流を促進し、市の知名度を高めイメージアップを図るため、以前から東京都台東区のみなさんと交流をしています。

5月23日に台東区・蔵前小の子どもたち44人が筑西市を訪れ、里山・五郎助山の自然体験や桑山地区でこだまスイカの収穫体験を行いました。

五郎助山では、関城西小の子どもたちやNPO法人里山を守る会（中川行夫理事長）のみなさんがお出迎え。普段から里山で遊んでいる関城西小の子どもたちが、蔵前小の子どもたちに里山とのふれあい方を教え、一緒に遊びました。また、里山を守る会のみなさんに教えてもらいながら自分たちの手で野草を摘み、昼食で天ぷらにして食べると「おいしい」「お菓子みたい」とご満悦。午後は、筑西・桜川こだまスイカ産地女性の会（栗原良枝会長）指導のもとこだまスイカの収穫体験をすると、収穫したスイカを大切に抱えながら持ち帰っていました。

「子どもたちは木や土に触れる機会が少ないので貴重な経験でした」と、蔵前小の神作礼仁郎PTA会長。子どもたちも「また里山で遊びたい」と話しました。11月には、落ち葉で焼いた焼き芋を食べながらの交流会を予定しています。

今後も各種交流事業やトップセールスなどにより、台東区と相互交流を深め、友好関係を更に推進していきます。

筑西市・台東区 蔵前小学校PTA
都市・農村 交流事業
平成27年5月23日（日・五郎助山）

市長通信 ⑦ 新中核病院建設にむけて

去る5月27日に、第2回「筑西・桜川地域公立病院等再編整備推進協議会」を行いましたので、協議事項について報告します。

・病床規模について

昨年暮れの両市合意で、新中核病院は250床程度、桜川市立病院は120床程度とされ、その検証結果の報告に対して異論はありませんでした。

・機能分担について

新中核病院は、急性期を中心に対応し、桜川市立病院は回復・維持期を中心に対応することとされた一方、地域の医療資源を生かしながら、周辺の医療機関との連携について調整が必要との意見が出されました。

・建設場所について

新中核病院は、養蚕地区の筑西幹線道路沿いを候補地とし、7月中旬までに決定することで了承されました。

・経営形態について

新中核病院は、権限と責任を現場に付与することにより迅速な対応が可能となる「地方独立行政法人」が適当との報告がなされ、異論はありませんでした。

今後、委員から出された意見を含め内容を調整し、基本構想の素案を固めてまいります。

問
中核病院建設推進課
☎21-8720

7/11(土)

鬼怒川
小貝川
勤行川

クリーン大作戦

市内一斉に清掃活動を実施します

「河川愛護月間」の一環として、河川を美しく保ち、正しく安全に利用し、愛着と親しみを持ってもらうことを目的に、7月11日(土)に河川クリーン大作戦を実施します。(雨天中止)

ごみ一掃にご協力をお願いします。

岡土木課 ☎20-1173

実施場所		集合場所
下館地区 午前8時～		
鬼	鬼怒緑地	鬼怒緑地テニスコート前
小	成田橋～深見橋	成田橋下流(成田スポーツ公園)
	母子島遊水地内	旭ヶ丘第1公園前
勤	勤行緑地	高島橋東駐車場
明野地区 午前7時～		
小	新大橋～下流	新大橋
	川中子排水樋管周辺	下川中子(川中子排水樋管)
	古内排水樋管周辺	古内(古内排水樋管)
	黒子橋～下流	黒子橋
	谷原(火の見やぐら地先周辺)	谷原(火の見やぐら地先)
	谷原(フラワーフェス跡地先周辺)	谷原(フラワーフェス跡地先)
	上野(排水機場地先周辺)	上野(排水機場地先)
	小貝大橋地先～上流	赤浜(小貝大橋地先)

※鬼…鬼怒川 小…小貝川 勤…勤行川

実施場所		集合場所
関城地区 午前8時～ ※船玉集落は午前7時～		
鬼	栄橋～下流	旧木の実食堂前
	菊地孝氏宅付近～下流	菊地孝氏宅南側
	旧菊池設備北～下流	旧菊池設備北側
	沖稻荷神社～上・下流	沖稻荷神社
	分中南～富士宮球場	本郷ライスセンター跡地
	富士宮球場～鬼怒川大橋	橋本センター
小	鬼怒川大橋～下流	田村隆氏宅西側
	大谷川堤防(集落裏)～小貝川合流付近	川久保センター
	大谷川合流地点～鹿島神社付近	西保末センター
	鹿島神社～下流	稲荷センター 斎藤芳夫氏宅東側
協和地区 午前7時30分～		
小	井出堰～小栗堰	旧加草橋東側
	川澄橋～井出堰	大関橋東側

増え続ける空き家問題を考える

～その現状とFPでできること～

■空き家の現状と
その有効活用について
13:00～14:30(1F 聴堂・定員80名)
小中征幸氏(AFP・一級建築士)

■空き家にしないための資産活用術
14:50～15:50(1F 聴堂・定員50名) 藤田真一氏(AFP)

■ライフステージから考える～未来の住まい方・暮らし方～
14:50～15:50(2F 聴堂・定員30名) 伊藤かおる氏(AFP)

■個別相談会
16:10～16:40
セミナー参加者
限定4組

6月27日(日) 13:00-17:00 【申込先】日本FP協会茨城支部
 しもだて地域交流センターアルテリオ(西372) ☎029-302-5320

https://www.jafp.or.jp/shibu/ibaraki/ 日本FP協会茨城支部